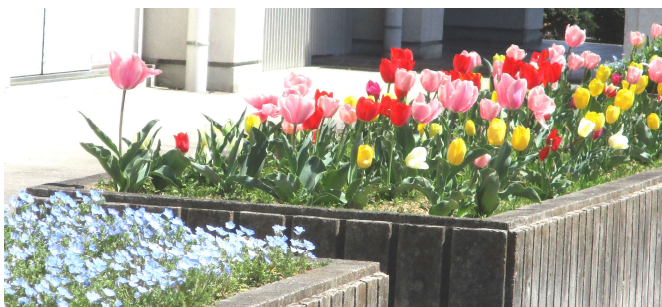




たくましい子に

校長 坂野 美恵



校庭には満開の桜、花壇には昨年度委員会の子が中心になって植えたチューリップが咲き誇り、新学期を迎える子供たちを温かく迎えてくれました。令和4年度の中小学校は26名の新入生を迎え、全校児童162名で、スタートです。

本校の学校教育目標は、「**学び合う子 心豊かな子 元気な子**」です。子供たち一人一人の「よさ」を大切にしながら、その「よさ」を鍛え伸ばす

指導を通して、卒業後も力強く歩んでいく「たくましい子」に育てていきたいと考えています。授業、なかよし遊び、掃除・・・様々な活動の中で、子供たちが「できた!」「分かった!」という喜びを味わったり、「もっと知りたい。」「さらにうまくできるようになりたい。」と新たな目標に向かって挑戦したりできるように、教職員が一丸となって取り組んでいきます。保護者のみなさんのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

新学期2日目の朝は、校舎に響き渡る元気な挨拶とキラキラ輝く眼差しでいっぱいでした。登校してすぐに、花壇の草抜きをする子、鉢植えの花に水やりをする子、低学年の子を優しく教室に案内する高学年の子、委員会活動を進んで行う子・・・それぞれの行動には、今年度の目標に向かう「第一歩」がありました。始業式や入学式、学級開きの中で、伝えた「願い」が、子供たちの心に響いていることをうれしく思いました。

《身に付けてほしい「3つの力」》 始業式の話

① 考える力

「どうすればもっと上手くできるのだろう。」「みんなが仲良くなるためにはどうしたらよいかな。」と、自分自身でしっかりと考え、友達とアイデアを出し合いながら、毎日の学習や活動に取り組むことが、一人一人の成長につながります。失敗したときこそ、よりもっと考えて工夫することで、自分の得意や自慢をさらに増やしていきます。

② 思いやる力

「困っている子に声をかけよう。私にできることはないかな。」「～すると、きっとみんなが喜んでくれる。」と、友達の気持ちを考えて行動したり、お互いに協力したりすることが、みんなを笑顔にします。「周りの人のためにやってよかった。」と感じることを進んで行うと、思いやる力がいっぱいになります。

③ やりきる力

「つらいな。」「やりたくないな。」という気持ちは誰にでもあります。そんな時に、「ここまではやりきるよ。」と目標を決めて、全力で最後まで取り組むことが自分の成長につながります。「今日は～を目指す。」「〇月までに～する。」と、小さな目標達成を積み重ねて、宝物をたくさんつくりながら力強く歩み続ける「たくましさ」につながります。

「うさぎとかめ」の話の中の「かめ」のように、自分の目標に向かって力いっぱい挑戦し続け、3つの力を伸ばし、「たくましい子」になりましょう。